

# 富士製紙企業組合

## 和紙製造メーカーから製造を含む販売会社への方向変換

組合設立60周年を迎え、熟練者の技術の伝承の問題対応、顧客重視の観点からの各種生産システム構築が急務となっていることから、生産システムやマーケティング等にICTを活用し、理想とする経営環境を目指す。

住 所	(〒779-3401) 徳島県吉野川市山川町川東136番地		
電 話 番 号	0883-42-2035	U R L	<a href="http://www.awagami.or.jp">http://www.awagami.or.jp</a>
設 立	昭和27年1月23日	F A X 番 号	0883-42-6085
組 織 形 態	企業組合	出 資 金	39,000千円
主 な 業 種	製紙業	地 区	—
組合専従者	6人(うち専従理事3人)	組 合 員 数	11人

### 背景と目的

当組合は、今年創立60周年を迎え、熟練者の技術の伝承の問題や顧客に目を向けた管理体制の構築が急務であった。そこで熟練者の技能・技術の計装化や各種生産システムの構築を図り作業効率を図る一方、同システムを活用したインターネットを用いたダイレクトマーケティングなど顧客と密着した活動を推進するための強固な情報システムを構築する必要性に迫られていた。また、近年生産工程の品質保証についても、品質開示等の表示を求められ、トレーサビリティへの対応を図る必要があった。

### 事業・活動の内容

当組合では、平成18年度全国中央会の組合等情報ネットワークシステム等開発事業を活用し、和紙製造機能のデータベース化と工程管理のシステム化により製造部門を主体とした商品データのデータベース化し、各工程の管理システムの構築を図り、納期管理及びトレーサビリティの実現に向けて活動を推進した。また、本管理システムにおいては、全社員の意見をできるだけ汲み上げられるよう、IT委員会・委員会などを設置しての活動を実施しており、全員参画による活動を行っている。

### 成果

上記の各種の製造部門のデータベース化は平成19年3月に完了し、特に工程管理のシステム化により、技術の伝承の対応はもちろん、顧客への迅速な対応・情報の発信など成果が出てきており、顧客との一体感が生まれつつある。また、重要な会議における検討資料をタイムリーに作成可能となり、経営を行っていくうえでの重要な資料となっている。

今後も同活動のさらなる積極的な活動に邁進することはもちろん、平成24年度、再度、全国中央会の組合等情報ネットワークシステム等開発事業を活用し、システムのグレードアップに取り組んでおり、生産・販売・顧客を意識した統合的なシステムの構築によるリアルタイム化を目指し、スピードを重視した和紙製造から販売まで含む強固な経営体質に向けて変革していく方針である。また、各種委員会においては、全員参画により実施しており、全組合員の経営に対する参加意識が高まり、志気の向上に繋がった。



作業風景